

「戦前(昭和初期)の紙芝居～」展

本学では、平成25年「高橋五山の世界」展を開催し、高橋五山の親族である高橋洋子さん(東京)に、ご協力いただき、五山の戦前からの様々な紙芝居(復刻版を含む)を所蔵し、特色ある紙芝居を所蔵し、学生による紙芝居活動を続けています。

この度、貴重な戦前の紙芝居(昭和18、19年)である日本5大昔話の中の作品である『サルトカニ』『桃太郎』や『マサオサノユメ』、当時の世相を描いた『朝』『家』等の9点を本学へ寄贈いただきました。

同紙芝居の内、昭和18年発行の『朝』のデジ版(音声版)『朝』が本学のバリアフリー文庫の協力機関の静岡民放クラブ(県内の民放テレビ・ラジオ局の退職者等で組織)の伊藤伸也さん(静岡市)の音声で、完成しましたので、寄贈紙芝居と共に初公開します。

高橋五山は、保育紙芝居の創始者として、また1961年に創設された年間出版紙芝居の最優秀賞「高橋五山賞」として、その名が知られています。

五山は、昭和12年、13年に西洋童話『不思議の国アリス物語』、『ピーター兔』を紹介し、物資の乏しい戦時下では、挿絵の代わりに折り紙を使った作品『ベニスズメトウグイス』『小鳥の夢』等、信念をもち、保育紙芝居を出版してきました。

今回の展示会では、本学所蔵の戦前(昭和初期)の紙芝居作品の一部を展示します。日本固有の文化である紙芝居の歩みを知っていただくと共に、様々な紙芝居にふれて、紙芝居への関心を高めていただきたいと思います。

開催日程：平成27年11月30日(月)～平成28年1月29日(金)

開催初日は、午前10時より、開式・公開します。

休館日：土日祝日、年末年始、※12/23(祝・水)は、開館します。

開催時間：午前9時～午後5時15分

開催場所：静岡福祉大学附属図書館多目的室(静岡県焼津市本中根549-1)

問合せ：静岡福祉大学附属図書館 電話：054-623-7452

【昭和18年・19年の紙芝居】



【高橋五山の保育紙芝居】

